

[キャラクター](#) > [マ行](#) > [ミ](#)

[キャラクター] ミスター・ブシドー (仮面の男)

データ

画像		PROFILE
	英語	Mr.BUSHIDO
所属	独立治安維持部隊アロウズ	
PDFJ::Text=HASH(0x8e13898)	ワンマンアーミー	
主な搭乗機	<u>アヘッド</u> (近接武装のみ) <u>アヘッド近接戦闘型</u> 「 <u>サキガケ</u> 」 <u>マスラオ</u> (磨修羅生) <u>スサノオ</u>	
登場	「 <u>機動戦士ガンダム 00</u> 」	
声優	中村悠一	
参考資料	PS2 機動戦士ガンダム 00 ガンダムマイスターズ HG1/144 <u>アヘッド近接戦闘型</u>	

内容

アロウズに所属する謎の多いパイロット。

日本風の仮面と、衣装を身につけている。

彼は、司令部から独自行動の免許を与えられており、自ら望んだミッション以外に参加することはない。

また、作戦中の行動も自分で決定することが出来る。

たった一人の軍隊「ワンマンアーミー」であり、免許を持つ者「ライセンサー」とも呼ばれる。

戦闘では、モビルスーツ同士の格闘戦を好む。

特に対ガンダム戦においては、執念とも言える情熱を見せる。

その正体は謎に包まれているが、技術者のビリー・カタギリは、昔からの彼を知っているようだ。

「ならば、キミの視線を釘付けにする。とくと見るがいい、盟友が作りし我が磨修羅生の奥義を！」

備考

どうやら部隊内の「空気が読めない」感を周囲は感じているようだ。

ミスター・ブシドーとは周囲が呼び始めただけと本人がビリーに話している。

PS2 機動戦士ガンダム 00 ガンダムマイスターズでは、近接武装のみのカスタムされていないアヘッドに搭乗している。

ってかグラハム

磨修羅生の奥義 (トランザム) はどうやらミスター・ブシドーの体を蝕むデメリットがあるようだ。

● 勇樹 00 - (2009 年 04 月 14 日 17 時 06 分 01 秒)

その正体は、ソレスタルビーイングと国連軍との戦いで、刹那・F・セイエイと相打ちになったグラハム・エーカーである。(セカンドシーズン第 21 話「革新の扉」で判明)

グラハムは、ガンダムと再び戦う為に、ホームー・カタギリの家に行き修行をし、武士道の道を歩みはじめる。エクリプスで始まった刹那との真剣勝負で、スサノオの両腕を切断され、敗北する。「止めを刺せ」と言ったが、刹那は、「単なる勝利ではなくその先の明日を掴むことが戦いの意義である」と言い、止めを刺さなかった。その後、ブシドーは切腹をし自決しようとするが、刹那の言葉で思いとどまり、切腹をやめる。（セカンドシーズン第 22 話「未来のために」より）最終回のエピローグにて、仮面を外した状態でビリーの背後に立っていた。（セカンドシーズン第 25 話「再生」より）